

# 第1回 円筒型わくを使用したコンクリート橋に関する技術検討委員会

## 議 事 要 旨

日 時 : 平成19年12月20日(木) 10:00 - 12:00

場 所 : 赤坂グレースビル3F会議室

出席者 : 委員長:池田 尚治 横浜国立大学 名誉教授

委 員:梅原 秀哲 名古屋工業大学 副学長

委 員:河野 広隆 京都大学 教授

### これまでの経緯について

今回の事象とその対応について説明。

- ・ 本委員会では、床版用円筒型ワク試験方法(以下「JHS401」という)による試験を正規な荷重で実施していない製品およびカタログと異なる板厚の製品(板厚減の製品)を使用したことによる長期的な影響について議論する。

### 検討方針について

橋梁への長期的な影響を検討するにあたり、実証試験による検討およびFEM解析による力学的検討を実施するものとする。

- ・ 実物相当の試験体を作成しコンクリートを打設する実証試験は、板厚の改ざんによる影響も併せて把握することを目的とし、板厚の改ざんのあった口径7種類に正規の板厚の口径3種類、計10種類を実施する。
- ・ FEM解析は、実証試験結果をもとに評価したモデルにより、実証試験を行わない口径について検討することを目的に実施する。
- ・ FEM解析に用いる円筒型わくの剛性を評価するために、水を用いて浮力や水圧をかける試験(水没試験)を実施する。
- ・ 実証試験に使用するコンクリートは、PC橋の場合も想定し、コンクリート種別を検討する。
- ・ JHS401 試験も実施する。

### 今後のスケジュールについて

- ・ 実証試験は1月下旬から2月中旬頃に実施する予定。
- ・ 第2回委員会は平成20年3月27日(木)14:00から都内にて開催し、実証試験や解析による検討結果から、本委員会としての結論をまとめる予定。

以 上